

防

災害への備え

久慈市総合防災訓練



閩消防防災課 ☎ 52-2173

近年、日本各地で地震や大雨などによるさまざまな災害が起きています。9月6日に発生した「平成30年北海道胆振東部地震」では最大震度7の揺れを観測し、40人を超える尊い命が失われ、道内全域の29.5万戸が停電するなど、甚大な被害となりました。

当市では、災害発生時への備えとして、津波避難訓練や消防団特別点検、各地区の自主防災組織による訓練などを実施しています。今年も、それに加え10月21日に「久慈市総合防災訓練」を実施します。この訓練は、久慈市や久慈広域連合消防本部、久慈広域管内の防災関係機関、市民が一体となり、災害発生時の相互

連携・協力体制の構築と防災意識の向上のために行うもの。避難訓練や避難所開設・運営訓練など、市民の皆さんが参加いただける訓練もありますので、ご参加、ご観覧をお願ひします。

▼日時：10月21日(日)9時～12時
▼訓練時間：下記表のとおり
【お願ひ】

■緊急速報メールを配信

訓練の開始(9時頃)に合わせて、防災行政無線の放送と「緊急速報メール」で避難情報が配信されます。

■通行規制が行われます

久慈市役所周辺にて、消防車両などの通行に伴い通行規制が行われます。(10時～11時30分ごろ)
ご協力をお願いします。

主な訓練項目	訓練時間	会場
情報伝達訓練(防災行政無線・IJAメール)	9:00～11:00	防災センター
避難訓練(ペット同伴含む)	9:00～10:00	総合福祉センター
避難所設置・運営訓練、炊き出し訓練	9:00～11:00	
火災防ぎょ訓練	10:00～11:30	久慈市役所
救助・救出訓練(はしご車、防災ヘリ)	10:30～11:30	
応急救護所設置・運営訓練	10:00～11:30	

10月1日は浄化槽の日

浄化槽は小さな下水道

日常生活で汚れた水をそのまま流すと、川や海が汚染され自然や生活環境が悪化してしまいます。下水道が整備されている区域では、下水道への接続。未整備の区域では、浄化槽を設置することで、し尿や生活雑排水をきれいにし、放流できます。生活を快適にし、恵まれた久慈市の自然と水環境を、将来に引き継ぐために下水道への接続、浄化槽の設置をお願いします。

浄化槽の設置と維持

浄化槽は地下に埋めて設置します。車1台分の面積があれば設置可能です。

浄化槽の機能を維持するためには定期的な保守点検・清掃



設置工事中の浄化槽

掃・水質検査が必要です。詳しくは、排水設備工事指定店などに問い合わせください。

浄化槽設置に補助金交付

住宅や店舗兼住宅に浄化槽を設置する際に、補助金を交付しています。

■対象：下図の公共下水道事業認可区域を除いた地域で住宅または店舗兼住宅に浄化槽を設置する人(漁業集落排水事業区域も除く)

■補助金額

浄化槽のサイズ	補助金額
5人槽 (130㎡以下)	41万円
7人槽 (130㎡超)	51万4千円
10人槽 (大家族住宅)	68万6千円

※浄化槽のサイズと補助金額は、原則として住宅の延べ床面積により決定されます。ただし、実情に合わせ変更できる場合があります。※補助金の予算には限りがあります。設置を検討している人は、早めにご相談ください。

浄化槽で守ろう僕たちの水環境 浄化槽で考えよう私たちの未来

